

## 平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年1月28日

上場会社名 株式会社 エンチョー

上場取引所 大

コード番号 8208 URL <http://www.encho.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠藤 健夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 長谷川 英一

TEL 0545-57-0850

四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	35,102	△4.5	1,407	△0.3	1,078	△6.1	486	△12.2
22年3月期第3四半期	36,751	△4.3	1,411	△7.0	1,148	△6.5	553	102.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	35.52	—
22年3月期第3四半期	40.46	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	39,566	8,378	21.2	612.31
22年3月期	35,830	8,068	22.5	589.57

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 8,378百万円 22年3月期 8,068百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	7.50	—	5.00	12.50
23年3月期	—	5.00	—		
23年3月期 (予想)				5.00	10.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,200	△4.6	1,160	△14.4	750	△27.3	300	△35.4	21.92

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「2.その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年3月期3Q	13,714,995株	22年3月期	13,714,995株
② 期末自己株式数	23年3月期3Q	32,055株	22年3月期	29,187株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	23年3月期3Q	13,685,237株	22年3月期3Q	13,686,550株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信【添付資料】P.2「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(第3四半期連結累計期間)	6
(第3四半期連結会計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成22年4月1日～平成22年12月31日)における我が国経済は、企業収益に改善の動きがみられるものの、雇用情勢は失業率が依然として高水準にあるなど厳しい状況にあり、足踏み状態が続いております。

ホームセンター業界におきましては、市場は飽和状態にあり、競合他社との競争はより一層激化しております。

このような状況の中、当社グループは、「お客様の来店促進」「営業第一優先」を基本的目標に、「お客様に喜んでいただける店」の実現に向け、お客様のニーズに合った魅力ある売場づくりを推進すべく、取扱商品・サービスの見直しに取り組みました。

当第3四半期連結会計期間(平成22年10月1日～平成22年12月31日)における出店状況につきましては、平成22年11月には、アウトドアショップ「SWENヒルズウォーク徳重店」(愛知県名古屋市長区)をオープンいたしました。当出店により専門店店舗は17店舗となりました。

商品政策としましては、環境に配慮したエコ商品を重点的に取扱い、販売強化に努めてまいりました。また消耗品を中心としたバンドル販売の取扱いを強化し、お客様の購入単価向上を図りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は35,102百万円(前年同期比4.5%減)となりました。

利益につきましては、すべての経費項目を見直し、徹底した削減に努めた結果、営業利益は1,407百万円(同0.3%減)経常利益は1,078百万円(同6.1%減)となりました。四半期純利益は特別損失228百万円を計上した結果、486百万円(同12.2%減)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、39,566百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,735百万円の増加となりました。これは現金及び預金の増加2,960百万円及び建設仮勘定の増加1,212百万円によるものであります。

負債合計は、31,188百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,425百万円の増加となりました。これは支払手形及び買掛金の増加2,603百万円、長短借入金の減少1,453百万円、流動負債のその他に含まれております設備支払手形の増加1,062百万円、固定負債のその他に含まれておりますリース債務の増加808百万円によるものであります。

純資産合計は、8,378百万円となり前連結会計年度末に比べ309百万円の増加となりました。これは利益剰余金の増加349百万円及びその他有価証券評価差額金の減少38百万円によるものであります。当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は、21.2%となりました。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は営業活動による収入3,920百万円、投資活動による支出13百万円、財務活動による支出936百万円の結果、前連結会計年度末に比べ2,960百万円増加し、4,234百万円となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、3,920百万円(前年同期比983百万円の収入増)となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益850百万円、仕入債務の増加額2,609百万円によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、13百万円(前年同期比457百万円の支出減)となりました。この主な要因は、定期預金の払戻による収入350百万円、有形固定資産の取得による支出459百万円、その他に含まれております預り保証金の預りによる収入100百万円によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、936百万円(前年同期比445百万円の支出増)となりました。この主な要因は、短期借入金の減少額3,556百万円、長期借入れによる収入2,726百万円、長期借入金の返済による支出626百万円、セール・アンド・リースバックによる収入943百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年10月25日発表の平成23年3月期業績予想に修正はありません。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### 1. 簡便な会計処理

##### ① 棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、第2四半期連結会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

##### ② 固定資産の減価償却の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

##### ③ 経過勘定項目の算定方法

合理的な算定方法による概算額で計上する方法によっております。

##### ④ 法人税等及び繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目を重要なものに限定する方法によっております。

#### 2. 特有の会計処理

該当事項はありません。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### (「資産除去債務に関する会計基準」の適用)

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、営業利益、経常利益はそれぞれ4,959千円減少し税金等調整前四半期純利益は、66,255千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は115,194千円であります。

#### (四半期連結損益計算書)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第3四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,504,583	1,543,917
受取手形及び売掛金	912,019	620,130
商品	8,471,448	8,438,337
仕掛品	27,900	11,472
貯蔵品	8,848	7,931
繰延税金資産	83,408	174,840
その他	401,767	509,984
貸倒引当金	△11,697	△11,105
流動資産合計	14,398,277	11,295,509
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,317,154	5,516,634
土地	11,638,683	11,638,683
建設仮勘定	1,296,519	84,071
その他(純額)	561,546	410,050
有形固定資産合計	18,813,903	17,649,439
無形固定資産		
	93,806	92,826
投資その他の資産		
投資有価証券	721,106	782,300
長期貸付金	1,629,088	1,515,598
敷金及び保証金	2,822,676	3,095,207
繰延税金資産	465,653	403,063
その他	701,913	1,083,888
貸倒引当金	△80,133	△86,878
投資その他の資産合計	6,260,305	6,793,179
固定資産合計	25,168,014	24,535,445
資産合計	39,566,292	35,830,954
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,691,374	6,087,392
短期借入金	3,996,656	10,793,940
未払法人税等	301,678	64,982
その他	3,851,291	2,017,605
流動負債合計	16,841,000	18,963,921
固定負債		
社債	670,400	1,492,000
長期借入金	10,621,369	5,277,894
退職給付引当金	809,292	776,226
資産除去債務	117,862	—
その他	2,128,184	1,252,230
固定負債合計	14,347,108	8,798,351
負債合計	31,188,109	27,762,272

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,902,954	2,902,954
資本剰余金	3,435,559	3,435,559
利益剰余金	2,046,280	1,697,024
自己株式	△14,124	△12,733
株主資本合計	8,370,668	8,022,804
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,514	45,877
評価・換算差額等合計	7,514	45,877
純資産合計	8,378,183	8,068,682
負債純資産合計	39,566,292	35,830,954

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	36,751,998	35,102,124
売上原価	26,343,952	25,100,393
売上総利益	10,408,046	10,001,731
営業収入	300,251	326,502
営業総利益	10,708,297	10,328,234
販売費及び一般管理費	9,296,298	8,921,069
営業利益	1,411,999	1,407,164
営業外収益		
受取利息	34,495	30,383
受取配当金	8,456	10,380
その他	18,733	27,333
営業外収益合計	61,685	68,097
営業外費用		
支払利息	239,486	225,695
シンジケートローン手数料	—	125,566
その他	85,427	45,435
営業外費用合計	324,914	396,696
経常利益	1,148,770	1,078,565
特別損失		
減損損失	58,010	150,212
店舗移転損失	41,449	—
店舗閉鎖損失	—	8,475
出店計画中止損失	—	8,080
投資有価証券評価損	736	—
関係会社整理損失引当金繰入額	43,665	—
役員退職慰労金	70,260	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	61,295
災害による損失	4,610	—
特別損失合計	218,730	228,063
税金等調整前四半期純利益	930,039	850,502
法人税、住民税及び事業税	69,650	311,312
法人税等調整額	306,692	53,076
法人税等合計	376,342	364,389
少数株主損益調整前四半期純利益	—	486,112
四半期純利益	553,697	486,112



(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)
売上高	12,390,112	12,344,578
売上原価	8,972,317	8,885,334
売上総利益	3,417,794	3,459,244
営業収入	102,610	111,036
営業総利益	3,520,405	3,570,281
販売費及び一般管理費	3,004,874	2,889,043
営業利益	515,530	681,237
営業外収益		
受取利息	11,610	10,843
受取配当金	3,362	3,795
その他	3,683	3,483
営業外収益合計	18,657	18,122
営業外費用		
支払利息	79,079	75,928
シンジケートローン手数料	—	47,655
為替差損	7,524	7,115
その他	10,457	4,312
営業外費用合計	97,061	135,011
経常利益	437,126	564,348
特別損失		
店舗閉鎖損失	—	8,475
出店計画中止損失	—	8,080
特別損失合計	—	16,555
税金等調整前四半期純利益	437,126	547,792
法人税、住民税及び事業税	20,484	142,957
法人税等調整額	155,945	71,106
法人税等合計	176,429	214,064
少数株主損益調整前四半期純利益	—	333,728
四半期純利益	260,697	333,728

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	930,039	850,502
減価償却費	368,067	376,022
減損損失	58,010	150,212
店舗移転損失	41,449	—
店舗閉鎖損失	—	8,475
出店計画中止損失	—	8,080
貸倒引当金の増減額(△は減少)	11,828	△6,152
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△61,532	33,065
長期未払金の増減額(△は減少)	△713,990	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	61,295
受取利息及び受取配当金	△42,952	△40,764
支払利息	239,486	225,695
為替差損益(△は益)	7,980	10,307
有形固定資産除却損	14,487	2,660
売上債権の増減額(△は増加)	△231,134	△296,812
たな卸資産の増減額(△は増加)	△12,450	△50,455
仕入債務の増減額(△は減少)	2,170,087	2,609,228
未払消費税等の増減額(△は減少)	△30,602	109,559
その他	324,437	80,939
小計	3,073,213	4,131,859
利息及び配当金の受取額	18,946	18,457
利息の支払額	△192,886	△176,156
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	37,601	△53,844
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,936,874	3,920,314
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△270,000	—
定期預金の払戻による収入	750,000	350,000
有形固定資産の取得による支出	△1,148,565	△459,939
投資有価証券の取得による支出	△12,283	△591
敷金及び保証金の差入による支出	△73,267	△113,277
敷金及び保証金の回収による収入	154,159	158,743
その他	129,641	51,929
投資活動によるキャッシュ・フロー	△470,315	△13,135

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△640,000	△3,556,000
長期借入れによる収入	1,179,868	2,726,466
長期借入金の返済による支出	△603,568	△626,231
社債の償還による支出	△161,600	△96,600
セール・アンド・リースバックによる収入	—	943,089
リース債務の返済による支出	△71,848	△161,029
長期未払金の返済による支出	△32,618	△33,717
自己株式の増減額(△は増加)	△123	△1,391
配当金の支払額	△161,144	△130,791
財務活動によるキャッシュ・フロー	△491,035	△936,206
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,980	△10,307
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,967,543	2,960,666
現金及び現金同等物の期首残高	1,174,221	1,273,917
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,141,764	4,234,583

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。
  
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。